

## メーラー設定手順書(Outlook2010 編)

### 1.GmailPOP 有効手順

1.1.Gmail にログインします。

1.2.Gmail ページで右上にある歯車のアイコンをクリックし、一番上の [Gmail 設定] を選択します。

#### 【Gmail 画面】



歯車のアイコンをクリックします。

1.3. [メール転送と POP/IMAP] をクリックします。

1.4. [すべてのメールで POP を有効にする] を選択します。

1.5. POP クライアントまたは POP デバイスからアクセスした後のメールの処理方法を選択します。

※[Gmail のコピーを削除する]を選択し、POPデバイスから受信を行うと、Gmail よりメールが削除され、削除されたメールについては二度と Gmail からメール受信できません。

1.6.上記で記載した各設定の確認を行い[変更を保存]をクリックします。

#### 【メール転送とPOP/IMAP 設定】



1.3.「メール転送とPOP/IMAP設定」をクリックします。

1.4.「すべてのメールでPOPを有効にする」を選択します。

1.6.[変更を保存]をクリックします。

1.5.POPでアクセスする場合の処理方法を選択します。

## 2.メーラーの設定手順

2.1.前述で記載したメールアカウントで POP を有効にしたら、必ず[変更を保存]をクリックしてください。

2.2.Outlook を起動します。

2.3.「ファイル」タブから「アカウントの追加」を選択します。

【Outlook2007 画面】



2.4. 「自動アカウントセットアップ」画面が表示されるため、「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする（手動設定）」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。

## 【新しいアカウントの追加】

新しいアカウントの追加

自動アカウント セットアップ  
他の種類のサーバーに接続します。

電子メール アカウント(A)

名前(N)

例: Sat Yastude

電子メール アドレス(D)

例: sat@cariboo.com

パスワード(P)

パスワードの確認入力(C)

インターネット サービス プロバイダーから提供されたパスワードを入力してください。

テキスト メッセージング (SMS)(X)

自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)

< 戻る(B) 次へ(F) > キャンセル

2.5. 「サービスの選択」画面が表示されるため、「インターネット電子メール」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。

## 【サービスの選択】

新しいアカウントの追加

サービスの選択

インターネット電子メール(I)  
POP または IMAP サーバーに接続して、電子メール メッセージを送受信します。

Microsoft Exchange または互換性のあるサービス(M)  
接続して、電子メール メッセージ、予定表、連絡先、ファックス、およびボイス メール メッセージにアクセスします。

テキスト メッセージング (SMS)(X)  
モバイル メッセージング サービスに接続します。

その他(O)  
以下に表示されている種類のサーバーに接続します。

Fax Mail Transport

< 戻る(B) 次へ(F) > キャンセル

2.6. 「インターネット電子メール設定」に、次の追加情報を入力します。

1. ユーザ情報

名前: ご自身の名前を入力します。

電子メールアドレス: ユーザ名@xxx.teikyo-u.ac.jp※

2. サーバー情報

アカウントの種類: POP3

受信メール サーバー: pop.gmail.com

送信メール サーバー (SMTP) : smtp.gmail.com

3. メール サーバーへのログオン情報

アカウント名: ユーザー名 (@xxx.teikyo-u.ac.jp を含む) を入力します。

パスワード: メールパスワードを入力します。

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください: このチェックボックスはオフのままにします。

※xxx には各学部のサブドメインを入力してください

上記入力後、[詳細設定]をクリックします。

【メール設定】

新しいアカウントの追加

インターネット電子メール設定  
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

**ユーザ情報**  
名前(N): 花咲 太郎  
電子メール アドレス(E): ame@xxx.teikyo-u.ac.jp

**サーバー情報**  
アカウントの種類(A): POP3  
受信メール サーバー(I): pop.gmail.com  
送信メール サーバー (SMTP)(O): smtp.gmail.com

**メール サーバーへのログオン情報**  
アカウント名(U): ame@xxx.teikyo-u.ac.jp  
パスワード(P): \*\*\*\*\*  
 パスワードを保存する(R)  
 メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

**アカウント設定のテスト**  
この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには [アカウント設定のテスト] をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。  
アカウント設定のテスト(T)  
 [次へ] ボタンをクリックしたらアカウント設定をテストする(S)

**新しいメッセージの配信先:**  
 新しい Outlook データ ファイル(W)  
 既存(O) Outlook データ ファイル(X)

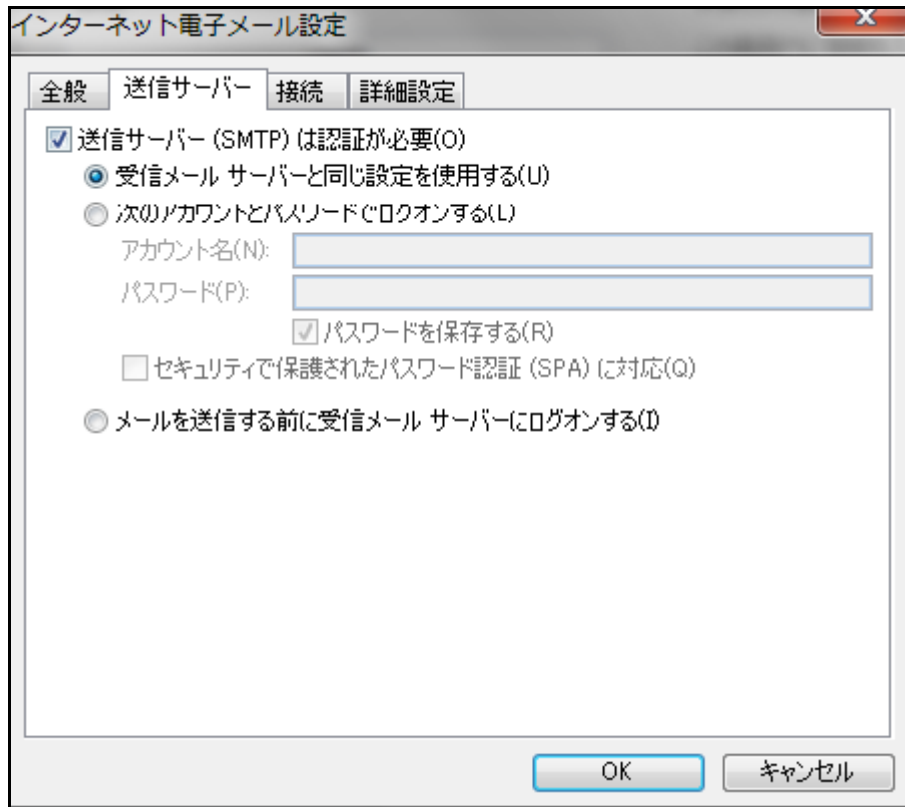
各情報を入力後、「詳細設定」をクリックします。

詳細設定(M)...

< 戻る(B)   次へ(N) >   キャンセル

2.7. 詳細設定の[送信サーバー]を選択後、[送信サーバー (SMTP) は認証が必要] チェックボックスをオンにし、[受信メール サーバーと同じ設定を使用する] をオンにします。

【サーバー設定】



2.8. [詳細設定]タブをクリックし、次の情報を入力します。

1. [受信メール (POP3)] の下の [このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要] の横のチェックボックスをオンにします。ポート番号が **995** に変わります。
2. [送信メール (SMTP)] 欄に「465」と入力し、[使用する暗号化接続の種類]プルダウンメニューから[SSL]を選択します。

上記設定後、[OK]をクリックします。

## 【詳細設定】

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 接続 詳細設定

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 995 標準設定(D)

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 465

使用する暗号化接続の種類(C): SSL

サーバーのタイムアウト(T)

短い 0 長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 10 日後

削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

2.9.[アカウント設定のテスト]をクリックします。「すべてのテストが完了しました。」というメッセージが表示されたら、[閉じる]をクリックし、[次へ]をクリックします。

## 【アカウント設定のテスト】

テスト アカウント設定

すべてのテストが完了しました。[閉じる]をクリックして続行してください。

中止(S) 閉じる(C)

タスク	エラー	タスク	状況
✓		受信メール サーバー (IMAP) へのログイン	完了
✓		テスト電子メール メッセージの送信	完了

2.10.設定完了画面が表示され、[完了]をクリックして設定の終了です。

【設定完了】



※設定完了後、Outlook 2010 のバージョンは、Microsoft Update で最新のものにしておいてください。